

巻末資料 1

少年院における外国人少年に関する調査票① 〈在院時調査票〉

整理番号
※（記入しない）

少年院における外国人少年に関する調査票
 〈在院時調査票〉

施設名	少年院
-----	-----

担当部署	記入者氏名	
	連絡先	

【調査対象者と調査時期】 以下の少年を調査対象としてください。

調査実施期間（平成22年[2010年]6月1日から11月30日の間）に貴少年院に収容・在院している ① 外国人少年（特別永住資格者を除く） ② 日本国籍を有していても、日本語が不自由であるなどして日本人少年と異なる配慮を必要とする少年

※詳細については、別紙「少年院における外国人少年の実態と社会復帰に関する調査」の1頁「調査対象」を御参照ください。

【注意事項】

- 調査票は、在院時調査票と出院時調査票から成り立っています。少年1人につき、調査票1セット（在院時調査票、出院時調査票）を記入してください。
- 上記の調査対象となる外国人少年が、貴少年院に在院している場合、又は入院してきた場合、まず、この在院時調査票に記入してください。少年が他の少年院から移送されてきた場合のほか、実施方法の詳細については、別紙「少年院における外国人少年の実態と社会復帰に関する調査」の2頁「調査の実施方法」を御参照ください。
- 選択肢がある項目では、右端の空欄に当該項目の数字を記入してください。ただし、「その他（ ）」等の選択肢中に（ ）が付された項目を選択した場合には、右端の空欄に当該項目の数字を記入した上、（ ）内に具体的な内容を記入してください。
 選択肢がない（年月や数値を問う）項目の場合は、右端の空欄に直接、数字等を記入してください。
 具体的な内容を問う自由記載の項目の場合には、所定の欄に直接記入してください。記入にあたっては、別紙「調査票の記入例」を御参照ください。

施設側整理番号

← 施設の方で本調査票と調査対象少年の対応がわかるようにしてください。
 記入後、改めて調査票の内容について照会させていただくことがあります。

施設側整理番号		(在院時調査票)			整理番号	
					※(記入しない)	
領域	調査項目	選択肢			番号	回答
調査事項	調査票記入日 (西暦)	※本調査票に記入し終わった日を西暦で記入してください。 →			(1)	年 月 日
	生年月日 (西暦)	※少年の生年月日を西暦で記入してください。 →			(2)	年 月 日
	性別	1 男 2 女			(3)	
	国籍	1 ブラジル 2 ペルー 3 コロンビア 4 アルゼンチン 5 中華人民共和国 6 大韓民国 7 フィリピン 8 ベトナム 9 タイ 10 日本 11 その他 () 99 不詳			(4)	
	最終学歴	1 小学校 2 中学校 3 高等学校 4 高等専門学校 5 短期大学 6 大学 7 不就学 8 その他 () 99 不詳			(5)	
	最終学歴の種類 別添1の表2 解説参照	1 来日する前の母国の学校 2 日本国内のインターナショナル・スクール又は ナショナル・スクール(外国人学校)(例 ブラジル人学校など) 3 2以外の日本国内の一般の公立・私立学校			(6)	
	就学状況	1 在学 2 中退 3 卒業 4 その他 () 99 不詳			(7)	
	非就労状況 別添1の表2 解説参照	1 有職 2 無職 3 学生・生徒 4 その他 () 99 不詳 ※質問番号(8)の回答が「3」以外の場合のみ記入してください。 1 非行時までのおおよそ6か月間、比較的安定して就労していた。 2 それ以外 () 99 不詳			(8)	(9)
	不良集団関係	0 なし 1 不良生徒・学校集団 2 地域の不良集団 3 暴力団等の犯罪組織 4 その他 () 99 不詳 ※少年が属している、少年と最も関わりの深い集団について記入してください。 →			(10)	
		※質問番号(10)の回答が「1～4」の場合のみ記入してください。 1 当該不良集団は日本人中心の集団 2 当該不良集団は外国人中心の集団 3 当該不良集団は日本人と外国人の混成集団 99 不詳			(11)	
	非同居状況	1 家族と同居 2 友人と同居 3 恋人と同棲 4 その他と同居 () 5 施設に居住 6 一人暮らし 99 不詳			(12)	
	非居住形態	1 一戸建て 2 アパート・下宿・間借り 3 宿舍・寮 4 施設 9 浮浪・不定 12 その他 () 99 不詳			(13)	
	婚姻歴	1 未婚 2 配偶者あり(内縁を含む) 3 離別 4 死別 99 不詳			(14)	
	子の有無	1 子なし 2 子あり 99 不詳			(15)	
	使用言語 (最も流暢な言語)	1 ポルトガル語 2 スペイン語 3 中国語 4 韓国語 5 タガログ語 6 ベトナム語 7 タイ語 8 英語 9 日本語 10 その他 ()			(16)	
	日本語能力	1 日常会話可 2 簡単な会話なら可 3 片言の会話のみ可 4 会話ほぼ不可 5 その他 ()			(17)	
	知能指数 (IQ相当値) 別添1の表2 解説参照	※未測定又は測定不能の場合は「999」と記入してください。 →			(18)	
	精神診断 別添1の表1 解説参照	0 精神障害なし 1 知的障害 2 人格障害(精神病質) 3 神経症性障害・ストレス関連障害 4 統合失調症 5 うつ病・躁うつ病 6 アルコールによる精神・行動障害 7 薬物による精神・行動障害 8 その他 () 99 不詳 ※複数の障害があるものは主たる障害による。障害の分類は別添表1参照。			(19)	

領域	調査項目	選択肢	番号	回答																																	
本件非行の概要	非行名 (20)	※少年簿に記載されている非行名をすべて記載してください。記載した非行名のうち、主たる非行名を1つ選び、その非行名を○で囲んでください。		※ここには何も記載しないでください。																																	
	主たる非行の動機	<table border="0"> <tr> <td>1 経済的困窮・生活苦</td> <td>2 債務返済</td> <td>3 保険金・遺産目的</td> </tr> <tr> <td>4 対象物の所有・消費目的</td> <td>5 遊興費・酒代欲しさ</td> <td>6 その他利欲</td> </tr> <tr> <td>7 激情・憤怒</td> <td>8 怨恨・報復・嫌がらせ</td> <td>9 痴情・男女関係</td> </tr> <tr> <td>10 抗争・リンチ</td> <td>11 精神的ストレス</td> <td>12 自暴自棄・ヤケ</td> </tr> <tr> <td>13 将来を悲観・厭世</td> <td>14 社会への恨み</td> <td>15 死刑・処罰願望</td> </tr> <tr> <td>16 疎外感・孤独感</td> <td>17 介護疲れ・家族面倒疲れ</td> <td>18 病苦</td> </tr> <tr> <td>19 自己顕示</td> <td>20 愉快犯</td> <td>21 服従迎合</td> </tr> <tr> <td>22 自己防衛</td> <td>23 妄想・幻覚・幻聴</td> <td>24 性的欲求</td> </tr> <tr> <td>25 薬物の作用</td> <td>26 酩酊・飲酒</td> <td>27 認知症</td> </tr> <tr> <td>28 親への反発</td> <td>29 虐待への抵抗・不満</td> <td>30 自殺志願・念慮</td> </tr> <tr> <td>31 その他（ ）</td> <td>99 動機不詳</td> <td></td> </tr> </table> ※複数回答可。動機が複数認められる場合は、その全てを記入してください。 →	1 経済的困窮・生活苦	2 債務返済	3 保険金・遺産目的	4 対象物の所有・消費目的	5 遊興費・酒代欲しさ	6 その他利欲	7 激情・憤怒	8 怨恨・報復・嫌がらせ	9 痴情・男女関係	10 抗争・リンチ	11 精神的ストレス	12 自暴自棄・ヤケ	13 将来を悲観・厭世	14 社会への恨み	15 死刑・処罰願望	16 疎外感・孤独感	17 介護疲れ・家族面倒疲れ	18 病苦	19 自己顕示	20 愉快犯	21 服従迎合	22 自己防衛	23 妄想・幻覚・幻聴	24 性的欲求	25 薬物の作用	26 酩酊・飲酒	27 認知症	28 親への反発	29 虐待への抵抗・不満	30 自殺志願・念慮	31 その他（ ）	99 動機不詳		(21)	
	1 経済的困窮・生活苦	2 債務返済	3 保険金・遺産目的																																		
	4 対象物の所有・消費目的	5 遊興費・酒代欲しさ	6 その他利欲																																		
	7 激情・憤怒	8 怨恨・報復・嫌がらせ	9 痴情・男女関係																																		
	10 抗争・リンチ	11 精神的ストレス	12 自暴自棄・ヤケ																																		
	13 将来を悲観・厭世	14 社会への恨み	15 死刑・処罰願望																																		
	16 疎外感・孤独感	17 介護疲れ・家族面倒疲れ	18 病苦																																		
19 自己顕示	20 愉快犯	21 服従迎合																																			
22 自己防衛	23 妄想・幻覚・幻聴	24 性的欲求																																			
25 薬物の作用	26 酩酊・飲酒	27 認知症																																			
28 親への反発	29 虐待への抵抗・不満	30 自殺志願・念慮																																			
31 その他（ ）	99 動機不詳																																				
主たる非行を行った日 (和暦)	※上記質問番号(20)の非行を行った日(主たる非行名に係る犯行日が複数あるか、継続犯の場合、その最も古い日)を和暦で記入してください。犯行日が全くわかっていない場合は「不明」と記入し、おおよその年月(日)しかわからない場合は、そのおおよその年月を記入し、その後に「頃」と記載してください。 →		(22)	平成 年 月 日																																	
少年から見た主たる非行の被害者の続柄 (薬物犯以外)	<table border="0"> <tr> <td>0 被害者なし</td> <td>1 父母(養父母を含む)</td> <td>2 配偶者(内縁を含む)</td> </tr> <tr> <td>3 子(養子を含む)</td> <td>4 兄弟姉妹</td> <td>5 その他の親族</td> </tr> <tr> <td>6 知人・友人</td> <td>7 施設職員</td> <td>8 面識なし</td> </tr> <tr> <td>9 店舗・企業・団体</td> <td>10 その他()</td> <td>99 不詳</td> </tr> </table> ※複数回答可。被害者が複数いる場合は、その全てを記入してください。 →	0 被害者なし	1 父母(養父母を含む)	2 配偶者(内縁を含む)	3 子(養子を含む)	4 兄弟姉妹	5 その他の親族	6 知人・友人	7 施設職員	8 面識なし	9 店舗・企業・団体	10 その他()	99 不詳	(23)																							
0 被害者なし	1 父母(養父母を含む)	2 配偶者(内縁を含む)																																			
3 子(養子を含む)	4 兄弟姉妹	5 その他の親族																																			
6 知人・友人	7 施設職員	8 面識なし																																			
9 店舗・企業・団体	10 その他()	99 不詳																																			
主たる非行の共犯	1 単独 2 2人 3 3人 4 4人以上 5 不特定多数 99 不詳	(24)																																			
上記共犯の種類	<table border="0"> <tr> <td>0 共犯なし</td> <td>1 学校仲間</td> <td>2 遊び仲間</td> <td>3 職場仲間</td> <td>4 施設仲間</td> </tr> <tr> <td>5 親族</td> <td>6 行きずり</td> <td>7 不良集団</td> <td>8 その他</td> <td>99 不詳</td> </tr> </table>	0 共犯なし	1 学校仲間	2 遊び仲間	3 職場仲間	4 施設仲間	5 親族	6 行きずり	7 不良集団	8 その他	99 不詳	(25)																									
0 共犯なし	1 学校仲間	2 遊び仲間	3 職場仲間	4 施設仲間																																	
5 親族	6 行きずり	7 不良集団	8 その他	99 不詳																																	
上記共犯の国籍別添1の表2解説参照	0 共犯なし 1 本人と同じ国籍の外国人の共犯がいる 2 本人の国籍と異なる国籍の外国人の共犯がいる 3 日本人の共犯がいる 99 共犯の全員につき不詳 ※複数回答可。	(26)																																			
来日後、非行に至るまでの簡単な経緯と非行の背景・要因・動機 (27)	※ここに記載してください。																																				

領域	調査項目	選択肢	番号	回答	
処遇の内容	処分決定日 (和暦)	※家庭裁判所での処分決定日を和暦(平成)で記入してください。 →		(28)	平成 年 月 日
	入院日 (和暦)	※少年の入院日を和暦(平成)で記入してください。 →		(29)	平成 年 月 日
	少年院の種別	1 初等 2 中等 3 特別 4 医療	(30)		
	処遇区分	1 一般短期 2 特修短期 3 長期	(31)		
	処遇勧告	1 比較的長期 2 相当長期 3 その他 ()	(32)		
	鑑別判定	0 観護措置なし 1 保護不要 2 在宅保護(保護観察) 3 在宅保護(その他) 4 収容保護(初等・長期) 5 収容保護(初等・一般短期) 6 収容保護(初等・特修短期) 7 収容保護(中等・長期) 8 収容保護(中等・一般短期) 9 収容保護(中等・特修短期) 10 収容保護(特別) 11 収容保護(医療) 12 収容保護(児童自立支援施設等送致) 13 保護不適(検察官送致) 14 保護不適(その他) 15 その他 ()	(33)		
	処遇課程	S E S G O G 1 G 2 G 3 V 1 V 2 E 1 E 2 H 1 H 2 P 1 P 2 M 1 M 2	(34)		
	現在の級別	1 2級下 2 2級上 3 1級下 4 1級上	(35)		
	個人別 教育目標 別添1の表2 解説参照	(36)	1 2 3		
	処遇上の 留意点 別添1の表2 解説参照	(37)	※具体的に記載してください。		
	問題群別指導 ・非行態様別 指導 別添1の表2 解説参照	(38)	※調査実施時に指導が行われていた場合は、指導名及び内容を具体的に記載してください。		
	集団処遇の 形態(日課中)	1 日本人と一緒に集団処遇 2 日本人とは別に集団処遇 3 その他 ()	(39)		
	日本語教育	0 実施していない 1 講師又は職員により月 () 回実施 2 個別指導を実施 3 参考書を貸与するなどして自主学习 ※複数に該当する場合は、その全ての記号を記入してください → ※「1」を選択した場合には、月平均のおおよその回数を () 内に記入してください。	(40)		
	入院後最初の 成績評価 (共通のみ)	規 範 意 識	1 a 2 b 3 c 4 d 5 e	(41)	
基本的生 活態 度	1 a 2 b 3 c 4 d 5 e	(42)			
学 習 態 度	1 a 2 b 3 c 4 d 5 e	(43)			
対 人 関 係	1 a 2 b 3 c 4 d 5 e	(44)			
生 活 設 計	1 a 2 b 3 c 4 d 5 e	(45)			
総 合 評 定	1 A 2 B 3 C 4 D 5 E	(46)			

領域	調査項目	選択肢	番号	回答	
処分歴	少年院送致歴	0 なし 1 あり () 回 99 不詳	(47)		
	保護観察処分歴	0 なし 1 あり () 回 99 不詳	(48)		
	児童自立支援施設等福祉施設送致歴	0 なし 1 あり () 回 99 不詳	(49)		
	審判不開始・不処分歴	0 なし 1 あり () 回 99 不詳	(50)		
	刑事処分歴	0 処分歴なし 1 罰金 () 回 (うち海外 () 回) 2 懲役・禁錮の執行猶予 () 回 (うち海外 () 回) 3 懲役・禁錮の実刑 () 回 (うち海外 () 回) 4 その他 () () 回 (うち海外 () 回) 99 不詳 ※複数回答可。	(51)		
	前回処分	0 前回処分なし 1 保護観察 2 児童自立支援施設・養護施設送致 3 少年院送致 4 知事・児童相談所長送致 5 審判不開始・不処分 6 懲役・禁錮(実刑) 7 懲役・禁錮(執行猶予) 8 罰金 9 拘留・科料 99 不詳	(52)		
	前回の処分日(和暦)	※上記質問番号(52)の前回処分が決定した日を和暦で記入してください。	(53)	平成	年
	前回処分による出院日等(和暦)	※前回処分が児童自立支援施設・児童養護施設送致、少年院送致、懲役・禁錮の実刑又は拘留であるときは、施設から出た日(仮退院日、退所日、釈放日)を記入してください。前回処分がそれ以外の場合(保護観察、知事・児童相談所送致、審判不開始・不処分、刑の執行猶予、罰金又は科料)は、何も記入しないで結構です。	(54)	平成	年
	前々回処分	0 前々回処分なし 1 保護観察 2 児童自立支援施設・養護施設送致 3 少年院送致 4 知事・児童相談所長送致 5 審判不開始・不処分 6 懲役・禁錮(実刑) 7 懲役・禁錮(執行猶予) 8 罰金 9 拘留・科料 99 不詳	(55)		
	前々回処分の決定日(和暦)	※上記質問番号(55)の前々回処分が決定した日を和暦で記入してください。	(56)	平成	年
前々回処分による出院日等(和暦)	※前々回処分が児童自立支援施設・児童養護施設送致、少年院送致、懲役・禁錮の実刑又は拘留であるときは、施設から出た日(仮退院日、退所日、釈放日)を記入してください。前回処分がそれ以外の場合(保護観察、知事・児童相談所送致、審判不開始・不処分、刑の執行猶予、罰金又は科料)は、何も記入しないで結構です。	(57)	平成	年	
3回前の処分	0 3回前の処分なし 1 保護観察 2 児童自立支援施設・養護施設送致 3 少年院送致 4 知事・児童相談所長送致 5 審判不開始・不処分 6 懲役・禁錮(実刑) 7 懲役・禁錮(執行猶予) 8 罰金 9 拘留・科料 99 不詳	(58)			

領域	調査項目	選択肢	番号	回答
保護者の状況	父の状況別添1の表2解説参照	1 実父 2 義父(継父) 3 養父 4 父なし 99 不詳	(59)	
	父の職業	※質問番号(59)で「1～3」の場合のみ記入してください。 0 無職 1 専門的・技術的職業 2 管理的職業 3 事務 4 販売 5 サービス業 6 保安職業 7 農林漁業 8 運輸・通信 9 技能工・製造・建設・労務 10 家事 11 その他() 99 不詳	(60)	
	父の国籍	※質問番号(59)で「1～3」の場合のみ記入してください。 1 外国(国名) 2 日本 99 不詳	(61)	
	父の所在	※質問番号(59)で「1～3」の場合のみ記入してください。 1 日本国内に在住 2 外国に在住 99 不詳	(62)	
	父の在留資格別添2の表3一覧参照	※質問番号(59)で「1～3」の場合で、且つ、父が外国人で日本に在留している場合のみ記入してください。 1 定住者 2 永住者 3 日本人の配偶者等 4 永住者の配偶者等 5 特定活動 6 家族滞在 7 研修 8 留学 9 就学 10 短期滞在 11 文化活動 12 興業 13 技能 14 企業内転勤 15 その他() 16 不法入国・不法上陸等 99 不詳	(63)	
	父の日本語能力	※質問番号(59)で「1～3」の場合で、且つ、父が外国人である場合のみ記入してください。 1 日常会話可 2 簡単な会話なら可 3 片言の会話のみ可 4 会話ほぼ不可 5 その他() 99 不詳	(64)	
	母の状況別添1の表2解説参照	1 実母 2 義母(継母) 3 養母 4 母なし 99 不詳	(65)	
	母の職業	※質問番号(65)で「1～3」の場合のみ記入してください。 0 無職 1 専門的・技術的職業 2 管理的職業 3 事務 4 販売 5 サービス業 6 保安職業 7 農林漁業 8 運輸・通信 9 技能工・製造・建設・労務 10 家事・主婦 11 その他() 99 不詳	(66)	
	母の国籍	※質問番号(65)で「1～3」の場合のみ記入してください。 1 外国(国名) 2 日本 99 不詳	(67)	
	母の所在	※質問番号(65)で「1～3」の場合のみ記入してください。 1 日本国内に在住 2 外国に在住 99 不詳	(68)	
	母の在留資格別添2の表3一覧参照	※質問番号(65)で「1～3」の場合で、且つ、母が外国人で日本に在留している場合のみ記入してください。 1 定住者 2 永住者 3 日本人の配偶者等 4 永住者の配偶者等 5 特定活動 6 家族滞在 7 研修 8 留学 9 就学 10 短期滞在 11 文化活動 12 興業 13 技能 14 企業内転勤 15 その他() 16 不法入国・不法上陸等 99 不詳	(69)	
	母の日本語能力	※質問番号(65)で「1～3」の場合で、且つ、母が外国人である場合のみ記入してください。 1 日常会話可 2 簡単な会話なら可 3 片言の会話のみ可 4 会話ほぼ不可 5 その他() 99 不詳	(70)	
	家庭生活水準	1 富裕 2 普通 3 貧困 99 不詳	(71)	
	家庭の養育態度別添1の表2解説参照	0 保護者なし 1 普通・際だった特徴なし 2 健全・愛情豊か 3 溺愛 4 厳格 5 放任 6 怠惰 7 虐待・暴力的 8 ネグレクト 9 養育拒否 10 その他() 99 不詳 ※複数回答可。	(72)	
引受人	1 父(実父・義父・継父・養父) 2 母(実母・義母・継母・養母) 3 その他の親族() 4 雇主 5 更生保護施設 6 引受け不可 7 未調査・調整中 8 その他()	(73)		

領域	調査項目	選択肢	番号	回答	
在留関係	来日年月日 (和暦)	※少年が来日した年月日を和暦で記入してください。	(74)	平成	年
					月
					日
	在留資格 別添1の表2 解説及び別添 2の表3在留 資格一覽参照	1 定住者 2 永住者 3 日本人の配偶者等 4 永住者の配偶者等 5 特定活動 6 家族滞在 7 研修 8 留学 9 就学 10 短期滞在 11 文化活動 12 興業 13 技能 14 企業内転勤 15 その他 () 16 不法入国・不法上陸等 99 不詳	(75)		
	在留期限	※調査時の在留期限を和暦で記入してください。在留期間の更新が既に許可されている場合は、新しい在留期限を記入してください。	(76)	平成	年
					月
在留期間 更新許可 申請の有無	1 更新済み 2 申請中 3 未申請又は申請なし 4 在留期限切れ 99 不詳	(77)		日	
退去強制事由 別添1の表2 解説参照	0 退去強制非該当 1 出院時まで在留期間が経過する予定(出入国管理難民認定法第24条第4号ロ) 2 不法入国(出入国管理難民認定法第24条第1号) 3 その他 ()	(78)			
将来の 永住希望	1 永住資格を既に取得 2 永住資格は取得していないが、永住を希望 3 将来はわからないが当面は在留希望 4 母国への帰国希望 5 第三国での在留希望 6 未定・保留 99 不詳	(79)			

巻末資料 1

少年院における外国人少年に関する調査票② 〈出院時調査票〉

整理番号
※（記入しない）

少年院における外国人少年に関する調査票
〈出院時調査票〉

施設名	少年院
-----	-----

担当部署	記入者氏名	
	連絡先	

【調査対象者と調査時期】 以下の少年を調査対象としてください。

在院時調査の対象となった少年全員

※詳細については、別紙「少年院における外国人少年の実態と社会復帰に関する調査」の1頁「調査対象」を御参照ください。

【注意事項】

- ・ 上記の調査対象となる外国人少年が、貴少年院から仮退院又は退院した場合、この出院時調査票に記入してください。
平成23年[2011年]11月30日時点で出院していない調査対象少年については、その時点でこの出院時調査票に少年院に在院中である旨のみ記載してください。
実施方法の詳細については、別紙「少年院における外国人少年の実態と社会復帰に関する調査」の2頁「調査の実施方法」を御参照ください。
- ・ 選択肢がある項目では、右端の空欄に当該項目の数字を記入してください。ただし、「その他（ ）」等の選択肢中に（ ）が付された項目を選択した場合には、右端の空欄に当該項目の数字を記入した上、（ ）内に具体的な内容を記入してください。
選択肢がない（年月や数値を問う）項目の場合は、右端の空欄に直接、数字等を記入してください。
具体的な内容を問う自由記載の項目の場合には、所定の欄に直接記入してください。記入にあたっては、別紙「調査票の記入例」を御参照ください。

施設側整理番号

← 施設の方で本調査票と調査対象少年の対応がわかるようにしてください。
記入後、改めて調査票の内容について照会させていただくことがあります。

施設側整理番号		(出院時調査票)			整理番号	
		※平成23年[2011年]11月30日までに少年が(仮)退院とならない場合には、 <u>(2)の欄に「少年院在院中」と記載し、それ以外の質問事項に回答する 必要はありません。</u>			※(記入しない)	
領域	調査項目	選択肢			番号	回答
出院時の 状況	出 院 日 (和 暦)	※少年が出院した日を和暦で記入してください →			(1)	年 月 日
	出 院 事 由	1 仮退院 2 退院(満年齢) 3 退院(期間満了) 4 その他()			(2)	
	在 院 期 間	※少年院における在院期間の日数を記入してください。移送があった場合は、最初 に少年院へ入院した日からの在院期間の合計日数を記入してください。 →			(3)	日
	収容継続期間	※少年院における収容継続期間を日数で記入してください →			(4)	日
	収容継続事由	0 収容継続なし 1 少年院法第11条第1項 2 同 第4項 3 同 第5項			(5)	
	出 院 時 の 少 年 院 の 種 別	1 初等 2 中等 3 特別 4 医療			(6)	
	出 院 時 の 処 遇 課 程	SE SG O G1 G2 G3 V1 V2 E1 E2 H1 H2 P1 P2 M1 M2			(7)	
	出 院 時 の 日 本 語 能 力	1 日常会話可 2 簡単な会話なら可 3 片言の会話のみ可 4 会話ほぼ不可 5 その他()			(8)	
	引 受 人	1 父(実父・義父・継父・養父) 2 母(実母・義母・継母・養母) 3 その他の親族 4 雇主 5 更生保護施設 6 引受け不可 7 未調査・調整中 8 その他()			(9)	
	親 族 の 面 会 状 況	※入院から退院までの親族の面会回数を記入してください。			(10)	回
	保 護 司 の 面 会 状 況	※入院から退院までの保護司の面会回数を記入してください。			(11)	回
	出 院 後 の 退 去 強 制 の 有 無	0 退去強制非該当(退院) 1 退去強制非該当(保護観察実施) 2 退去強制のため入国管理局へ引渡し 3 その他()			(12)	
	退 去 強 制 事 由	※質問番号(12)で「2」と回答した場合のみ記入してください。 1 在留期間の経過(出入国管理難民認定法第24条第4号ロ) 2 不法入国(出入国管理難民認定法第24条第1号) 3 その他()			(13)	
	出 院 後 の 進 路	1 日本国内で就職が決定 2 日本国内での就職希望(在留可) 3 日本国内での復学が決定 4 日本国内での復学・進学希望(在留可) 5 帰国希望(退去強制以外で) 6 退去強制のため入管へ引渡し 7 その他() 99 未詳・未定			(14)	
	少 年 の 帰 住 先 を 管 轄 す 保 護 観 察 所	※質問番号(12)で「1」と回答した場合のみ、少年を担当する保護観察所名を記載 してください。(支部、駐在官事務所の場合はその旨記載してください。)			(15)	
出院前の 最後の 成績評価 (共通のみ)	規 範 意 識	1 a 2 b 3 c 4 d 5 e			(16)	
	基 本 的 生 活 態 度	1 a 2 b 3 c 4 d 5 e			(17)	
	学 習 態 度	1 a 2 b 3 c 4 d 5 e			(18)	
	対 人 関 係	1 a 2 b 3 c 4 d 5 e			(19)	
	生 活 設 計	1 a 2 b 3 c 4 d 5 e			(20)	

領域	調査項目	選択肢	番号	回答
成績評価	総合評定の推移	(21) ※記載例を参考にして、入院から出院までの間のすべての総合評定及び進級又は降級の状況を記載してください。		
処遇の内容	指導内容	1 問題行動指導 2 治療的教育 3 情操教育 4 基本的な生活訓練 5 保護関係調整指導 6 進路指導 7 職業指導 8 職業訓練 9 院外委嘱職業補導 10 義務教育 11 高等学校教育 12 補習教育 13 院外委嘱教科教育 14 日本語教育 15 保健衛生指導 17 その他 () ※在院中、少年の指導・教育で最も重点を置いて行ったもの上位3つを選んで、その記号を記入してください。	(22)	1 2 3
		問題群別指導・非行態様別指導	(23) ※記載例を参考にして、入院から出院までの間のすべての指導について、指導名、内容及び回数を記載してください。	
	院外委嘱補導	0 実施しなかった 1 実施 () 回	(24)	
	学証校修了書	0 授与なし 1 中学校修了証明書 2 高等学校修了証明書	(25)	
	職業補導の内容	※職業補導の内容を、「少年矯正統計符号表の制定について(通知)」第5に従って記号を記入してください。複数ある場合には、その全てを記入してください。ない場合は「00」、その他の場合は「99」を記入してください。	(26)	
在院中に取得した資格・免許	※在院期間中に取得した資格・免許を、「少年矯正統計符号表の制定について(通知)」第6に従って記号を記入してください。複数ある場合には、その全てを記入してください。ない場合は「00」、その他の場合は「99」を記入してください。	(27)		
賞票の回数	※在院期間中に受けた賞票の回数を記入してください。	(28)	回	
懲戒の回数	※在院期間中に受けた懲戒としての訓戒、減点、謹慎の回数の合計を記入してください。	(29)	回	

領域	調査項目	番号	回 答
	処遇上の課題	(30)	※少年の処遇で最も難しかった点を具体的に記載してください。
	処遇の成果	(31)	※少年の処遇で最も成果が上がったと思われる点を具体的に記載してください。

巻末資料 2

単純集計表① <在院時調査票>

少年の基本的属性

質問項目(2) 入院時年齢(生年月日と入所年月日から計算)

区 分	人 員	(構成比)
総 数	103	(100.0)
13 歳	1	(0.1)
14 歳	4	(3.9)
15 歳	13	(12.6)
16 歳	17	(16.5)
17 歳	23	(22.3)
18 歳	21	(20.4)
19 歳	24	(23.3)

質問事項(29)と同じ

質問項目(3) 性別

区 分	人 員	(構成比)
総 数	103	(100.0)
男	94	(91.3)
女	9	(8.7)

質問項目(4) 国籍

区 分	人 員	(構成比)
総 数	103	(100.0)
ブラジル	33	(32.0)
フィリピン	25	(24.3)
中国	12	(11.7)
ペルー	12	(11.7)
タイ	6	(5.8)
日本	4	(3.9)
コロンビア	3	(2.9)
ベトナム	3	(2.9)
その他	5	(4.9)

質問項目(5) 最終学歴

区 分	人 員	(構成比)
総 数	103	(100.0)
小学校	3	(2.9)
中学校	59	(57.3)
高等学校	37	(35.9)
高等専門学校	1	(1.0)
その他	2	(1.9)
不詳	1	(1.0)

質問項目(6) 最終学歴の学校の種類

区 分	人 員	(構成比)
総 数	103	(100.0)
来日する前の母国の学校	15	(14.6)
日本国内の外国人学校等	14	(13.6)
日本国内の一般の公立・私立学校	74	(71.8)

質問項目(7) 就学状況

区 分	人 員	(構成比)
総 数	103	(100.0)
在学	11	(10.7)
中退	43	(41.7)
卒業	46	(44.7)
不詳	3	(2.9)

質問項目(8) 非行時の就労状況

区 分	人 員	(構成比)
総 数	103	(100.0)
有職	26	(25.2)
無職	61	(59.2)
学生・生徒	16	(15.5)

質問項目(9) 非行時の就労状況（就労安定度）

区 分	人 員	(構成比)
総 数	87	(100.0)
非行時までの約6か月間比較的安定就労	10	(11.5)
それ以外	68	(78.2)
不詳	9	(10.5)

質問項目(10) 不良集団関係

区 分	人 員	(構成比)
総 数	103	(100.0)
不良集団関係なし	34	(33.0)
不良生徒・学校集団	10	(9.7)
地域の不良集団	43	(41.7)
暴力団等の犯罪組織	-	
暴走族	9	(8.7)
その他	1	(1.0)
不詳	6	(5.8)

質問項目(11) 不良集団関係（構成員の国籍）

区 分	人 員	(構成比)
総 数	63	(100.0)
日本人中心の不良集団	29	(46.0)
外国人中心の不良集団	25	(39.7)
日本人と外国人の混成不良集団	8	(12.7)
不詳	1	(1.6)

質問項目(12) 非行時の同居状況

区 分	人 員	(構成比)
総 数	103	(100.0)
家族と同居	64	(62.1)
友人と同居	4	(3.9)
恋人と同棲	6	(5.8)
その他同居	5	(4.9)
施設に居住	4	(3.9)
一人暮らし	5	(4.9)
浮浪・不定	8	(7.8)
不詳	7	(6.8)

質問項目(13) 非行時の居住形態

区 分	人 員	(構成比)
総 数	103	(100.0)
一戸建て	17	(16.5)
アパート・下宿・間借り	63	(61.2)
宿舎・寮	2	(1.9)
施設	3	(2.9)
浮浪・不定	8	(7.8)
不詳	10	(9.7)

質問項目(14) 婚姻歴

区 分	人 員	(構成比)
総 数	103	(100.0)
未婚	96	(93.2)
配偶者あり (内縁を含む)	2	(1.9)
離別	2	(1.9)
不詳	3	(2.9)

質問項目(15) 子の有無

区 分	人 員	(構成比)
総 数	103	(100.0)
子なし	91	(88.3)
子あり	10	(9.7)
不詳	2	(1.9)

質問項目(16) 使用言語 (最も流暢な言語)

区 分	人 員	(構成比)
総 数	103	(100.0)
ポルトガル語	17	(16.5)
スペイン語	10	(9.7)
中国語	3	(2.9)
韓国語	1	(1.0)
タガログ語	12	(11.7)
ベトナム語	2	(1.9)
タイ語	1	(1.0)
日本語	55	(53.4)
その他	2	(1.9)

質問項目(17) 日本語能力

区 分	人 員	(構成比)
総 数	103	(100.0)
日常会話可	84	(81.6)
簡単な会話なら可	11	(10.7)
片言の会話のみ可	2	(1.9)
会話ほぼ不可	6	(5.8)

質問項目(18) 知能指数

区 分	人 員	(構成比)
総 数	103	(100.0)
59 以下	4	(3.9)
60～69	10	(9.7)
70～79	25	(24.3)
80～89	23	(22.3)
90～99	25	(24.3)
100～109	12	(11.7)
110～119	3	(2.9)
120 以上	1	(1.0)

質問項目(19) 精神診断

区 分	人 員	(構成比)
総 数	103	(100.0)
精神障害なし	97	(94.2)
知的障害	2	(1.9)
薬物による精神・行動障害	1	(1.0)
その他	3	(2.9)

本件非行の概要

質問項目(20) 主たる非行名

区 分		人 員	(構成比)
総	数	103	(100.0)
刑法犯	窃盗	39	(37.9)
	強盗致死傷	17	(16.5)
	傷害	12	(11.7)
	強盗	8	(7.8)
	強姦	3	(2.9)
	恐喝	3	(2.9)
	殺人	1	(1.0)
	強盗強姦	1	(1.0)
	強制わいせつ	1	(1.0)
	詐欺	1	(1.0)
	横領・背任	1	(1.0)
	住居侵入	1	(1.0)
	自動車運転過失	1	(1.0)
	その他刑法犯	1	(1.0)
特別法犯	覚せい剤取締法	5	(4.9)
	道路交通法	5	(4.9)
	児童福祉法	1	(1.0)
	毒劇物法	1	(1.0)
	ぐ犯	1	(1.0)
	覚せい剤取締法	5	(4.9)

質問項目(21) 主たる非行の動機

区 分	件 数	(全体比)
経済的困窮・生活苦	22	(21.4)
債務返済	3	(2.9)
保険金・遺産目的	-	
対象物の所有・消費目的	12	(11.7)
遊興費・酒代欲しさ	43	(41.7)
その他利欲	5	(4.9)
激情・憤怒	10	(9.7)
怨恨・報復・嫌がらせ	5	(4.9)
痴情・男女関係	1	(1.0)
抗争・リンチ	-	
精神的ストレス	11	(10.7)
自暴自棄・ヤケ	10	(9.7)
将来を悲観・厭世	-	
社会への恨み	-	
死刑・処罰願望	-	
疎外感・孤独感	3	(2.9)
介護疲れ・家族面倒疲れ	-	
病苦	-	
自己顕示	10	(9.7)
愉快犯	2	(1.9)
服従迎合	23	(22.3)
自己防衛	1	(1.0)
妄想・幻覚・幻聴	-	
性的欲求	6	(5.8)
薬物の作用	2	(1.9)
酩酊・飲酒	4	(3.9)
認知症	-	
親への反発	2	(1.9)
自殺志願・念慮	-	
その他	6	(5.8)
動機不詳	1	(1.0)

注 複数回答可。全体比は、調査対象者 103 人に占める割合をいう。

質問項目(22) 主たる非行を行った年齢

区 分	人 員	(構成比)
総 数	103	(100.0)
13 歳	2	(1.9)
14 歳	6	(5.8)
15 歳	15	(14.6)
16 歳	20	(19.4)
17 歳	21	(20.4)
18 歳	27	(26.2)
19 歳	12	(11.7)

質問項目(23) 主たる非行の被害者

区 分	人 員	(全体比)
被害者なし	2	(1.9)
父母(養父母を含む)	2	(1.9)
配偶者(内縁を含む)	-	
子(養子を含む)	-	
兄弟姉妹	1	(1.0)
その他の親族	1	(1.0)
知人・友人	13	(12.6)
施設職員	-	
面識無し	57	(55.3)
店舗・企業・団体	22	(21.4)
その他	3	(2.9)
不詳	2	(1.9)

注 複数回答可。全体比は、調査対象者 103 人に占める割合をいう。

質問項目(24) 主たる非行の共犯

区 分	人 員	(構成比)
総 数	103	(100.0)
単独	32	(31.1)
2 人	29	(28.2)
3 人	18	(17.5)
4 人以上	21	(20.4)
不特定多数	3	(2.9)

質問項目(25) 主たる非行の共犯の種類

区 分	人 員	(構成比)
総 数	103	(100.0)
共犯なし	32	(31.1)
学校仲間	3	(2.9)
遊び仲間	32	(31.1)
職場仲間	2	(1.9)
施設仲間	1	(1.0)
不良集団	30	(29.1)
その他	1	(1.0)
不詳	2	(1.9)

質問項目(26) 主たる非行の共犯の国籍

区 分	人 員	(全体比)
共犯なし	32	(31.1)
本人と同じ国籍の外国人の共犯がいる	33	(32.0)
本人の国籍と異なる国籍の外国人の共犯がいる	4	(3.9)
日本人の共犯がいる	35	(34.0)
共犯の全員につき不詳	6	(5.8)

注 複数回答可。全体比は外国人少年 103 人に占める割合をいう。

処遇の内容

質問項目(28) 処分決定時の年齢

区 分	人 員	(構成比)
総 数	103	(100.0)
13 歳	1	(1.0)
14 歳	4	(3.9)
15 歳	13	(12.6)
16 歳	17	(16.5)
17 歳	23	(22.3)
18 歳	21	(20.4)
19 歳	24	(23.3)

質問項目(29) 入院時の年齢

区 分	人 員	(構成比)
総 数	103	(100.0)
13 歳	1	(1.0)
14 歳	4	(3.9)
15 歳	13	(12.6)
16 歳	17	(16.5)
17 歳	23	(22.3)
18 歳	21	(20.4)
19 歳	24	(23.3)

質問項目(30) 少年院の種類

区 分	人 員	(構成比)
総 数	103	(100.0)
初等	16	(15.5)
中等	85	(82.5)
医療	2	(1.9)

質問項目(31) 処遇区分

区 分	人 員	(構成比)
総 数	103	(100.0)
一般短期	6	(5.8)
特修短期	2	(1.9)
長期	95	(92.2)

質問項目(32) 処遇勧告

区 分	人 員	(構成比)
総 数	103	(100.0)
なし	91	(88.3)
比較的長期	3	(2.9)
相当長期	6	(5.8)
その他	3	(2.9)

質問項目(33) 鑑別判定

区 分	人 員	(構成比)
総 数	103	(100.0)
在宅保護 (保護観察)	1	(1.0)
在宅保護 (その他)	1	(1.0)
収容保護 (初等・長期)	16	(15.5)
収容保護 (中等・長期)	75	(72.8)
収容保護 (中等・一般短期)	3	(2.9)
収容保護 (医療)	1	(1.0)
保護不適 (検察官送致)	5	(4.9)
その他	1	(1.0)

質問項目(34) 処遇課程

区 分	人 員	(構成比)
総 数	103	(100.0)
S G	6	(5.8)
O	1	(1.0)
G ₁	7	(6.8)
G ₂	29	(28.2)
G ₃	2	(1.9)
V ₁	3	(2.9)
V ₂	45	(43.7)
E ₁	5	(4.9)
H ₁	2	(1.9)
H ₂	1	(1.0)
P ₁	2	(1.9)

質問項目(35) 現在の級別

区 分	人 員	(構成比)
総 数	103	(100.0)
2級下	24	(23.3)
2級上	20	(19.4)
1級下	28	(27.2)
1級上	31	(30.1)

質問項目(39) 集団処遇の形態 (日課中)

区 分	人 員	(構成比)
総 数	103	(100.0)
日本人と集団処遇	91	(88.3)
日本人とは別に集団処遇	11	(10.7)
その他	1	(1.0)

質問項目(40) 日本語教育

区 分	人 員	(構成比)
実施していない	74	(71.8)
講師又は職員により実施	16	(15.5)
個別指導を実施	11	(10.7)
参考書を貸与するなどして自主学习	23	(22.3)

注 複数回答可。全体比は、調査対象者 103 人に占める割合をいう。

入院最初の成績評価

質問項目(41) 規範意識

区 分	人 員	(構成比)
総 数	103	(100.0)
c	90	(87.4)
d	11	(10.7)
e	2	(1.9)

質問項目(42) 基本的生活態度

区 分	人 員	(構成比)
総 数	103	(100.0)
b	1	(1.0)
c	65	(63.1)
d	37	(35.9)

質問項目(43) 学習態度

区 分	人 員	(構成比)
総 数	103	(100.0)
b	9	(8.7)
c	82	(79.6)
d	12	(11.7)

質問項目(44) 対人関係

区 分	人 員	(構成比)
総 数	103	(100.0)
c	82	(79.6)
d	21	(20.4)

質問項目(45) 生活設計

区 分	人 員	(構成比)
総 数	103	(100.0)
c	96	(93.2)
d	7	(6.8)

質問項目(46) 総合評定

区 分	人 員	(構成比)
総 数	103	(100.0)
c	87	(84.5)
d	16	(15.5)

処分歴

質問項目(47) 少年院送致歴

区 分	人 員	(構成比)
総 数	103	(100.0)
送致歴なし	85	(82.5)
送致歴あり (1回)	17	(16.5)
送致歴あり (2回)	1	(1.0)

質問項目(48) 保護観察処分歴

区 分	人 員	(構成比)
総 数	103	(100.0)
処分歴なし	64	(62.1)
処分歴あり (1回)	31	(30.1)
処分歴あり (2回)	8	(7.8)

質問項目(49) 児童自立支援施設等福祉施設送致歴

区 分	人 員	(構成比)
総 数	103	(100.0)
送致歴なし	96	(93.2)
送致歴あり (1回)	7	(6.8)

質問項目(50) 審判不開始・不処分歴

区 分	人 員	(構成比)
総 数	103	(100.0)
決定歴なし	68	(66.0)
決定歴あり (1回)	24	(23.3)
決定歴あり (2回)	9	(8.7)
決定歴あり (3回)	2	(1.9)

質問項目(51) 刑事処分歴

区 分	人 員	(全体比)
総 数	103	(100)
処分歴なし	-	
罰金	-	
懲役・禁錮の執行猶予	-	
懲役・禁錮の実刑	-	
不詳	-	

注 複数回答可。

質問項目(52) 前回処分

区 分	人 員	(構成比)
総 数	103	(100.0)
前回処分なし	33	(32.0)
保護観察	30	(29.1)
児童自立支援施設・養護施設送致	3	(2.9)
少年院送致	15	(14.6)
審判不開始・不処分	22	(21.4)

質問項目(53) 前回処分決定時の年齢

区 分	人 員	(構成比)
総 数	70	(100.0)
12 歳	1	(1.4)
13 歳	2	(2.9)
14 歳	10	(14.3)
15 歳	11	(15.7)
16 歳	18	(25.7)
17 歳	16	(22.9)
18 歳	9	(12.9)
19 歳	3	(4.3)

質問項目(55) 前々回処分

区 分	人 員	(構成比)
総 数	103	(100.0)
前々回処分なし	69	(67.0)
保護観察	12	(11.7)
児童自立支援施設・養護施設送致	3	(2.9)
少年院送致	1	(1.0)
審判不開始・不処分	18	(17.5)

質問項目(56) 前々回処分決定時の年齢

区 分	人 員	(構成比)
総 数	34	(100.0)
13 歳	1	(2.9)
14 歳	10	(29.4)
15 歳	7	(20.6)
16 歳	11	(32.4)
17 歳	5	(14.7)

質問項目(58) 3回前の処分

区 分	人 員	(構成比)
総 数	103	(100.0)
前々回処分なし	89	(86.4)
保護観察	5	(4.9)
児童自立支援施設・養護施設送致	1	(1.0)
少年院送致	3	(2.9)
審判不開始・不処分	5	(4.9)

保護者の状況

質問項目(59) 父の状況

区 分	人 員	(構成比)
総 数	103	(100.0)
実父	44	(42.7)
義父(継父)	26	(25.2)
養父	8	(7.8)
父なし	21	(20.4)
不詳	4	(3.9)

質問項目(60) 父の職業

区 分	人 員	(構成比)
総 数	78	(100.0)
無職	10	(12.8)
専門的・技術的職業	3	(3.8)
管理的職業	1	(1.3)
事務	1	(1.3)
販売	5	(6.4)
サービス業	11	(14.1)
保安職業	-	
農林漁業	1	(1.3)
運輸・通信	3	(3.8)
技能工・製造・建設・労務	32	(41.0)
家事	-	
その他	-	
不詳	11	(14.1)

質問項目(61) 父の国籍

区 分	人 員	(構成比)
総 数	78	(100.0)
外国	50	(64.1)
日本	28	(35.9)

質問項目(62) 父の所在

区 分	人 員	(構成比)
総 数	78	(100.0)
日本国内に在住	70	(89.7)
外国に在住	8	(10.3)

質問項目(63) 父の在留資格

区 分	人 員	(構成比)
総 数	44	(100.0)
定住者	7	(15.9)
永住者	14	(31.8)
日本人の配偶者等	1	(2.3)
不詳	22	(50.0)

注 父が外国人で日本に在留している場合に限る。

質問項目(64) 父の日本語能力

区 分	人 員	(構成比)
総 数	51	(100.0)
日常会話可	13	(25.5)
簡単な会話なら可	4	(7.8)
片言の会話のみ可	13	(25.5)
会話ほぼ不可	9	(17.6)
不詳	12	(23.5)

注 父が外国人である場合に限る。

質問項目(65) 母の状況

区 分	人 員	(構成比)
総 数	103	(100.0)
実母	93	(90.3)
義母(継母)	3	(2.9)
養母	1	(1.0)
母なし	6	(5.8)

質問項目(66) 母の職業

区 分	人 員	(構成比)
総 数	97	(100.0)
無職	23	(23.7)
専門的・技術的職業	3	(3.1)
管理的職業	1	(1.0)
事務	1	(1.0)
販売	3	(3.1)
サービス業	22	(22.7)
保安職業	-	
農林漁業	1	(1.0)
運輸・通信	-	
技能工・製造・建設・労務	19	(19.6)
家事・主婦	5	(5.2)
その他	5	(5.2)
不詳	14	(14.4)

質問項目(67) 母の国籍

区 分	人 員	(構成比)
総 数	97	(100.0)
外国	95	(97.9)
日本	2	(2.1)

質問項目(68) 母の所在

区 分	人 員	(構成比)
総 数	97	(100.0)
日本国内に在住	85	(87.6)
外国に在住	12	(12.4)

注 母が外国人で日本に在留している場合に限る。

質問項目(69) 母の在留資格

区 分	人 員	(構成比)
総 数	84	(100.0)
定住者	13	(15.5)
永住者	20	(23.8)
日本人の配偶者等	16	(19.0)
永住者の配偶者等	1	(1.2)
短期滞在	1	(1.2)
その他	1	(1.2)
不詳	32	(38.1)

注 母が外国人で日本に在留している場合に限る。

質問項目(70) 母の日本語能力

区 分	人 員	(構成比)
総 数	95	(100.0)
日常会話可	13	(13.7)
簡単な会話なら可	31	(32.6)
片言の会話のみ可	22	(23.2)
会話ほぼ不可	19	(20.0)
不詳	10	(10.5)

注 母が外国人である場合に限る。

質問項目(71) 家庭の生活水準

区 分	人 員	(構成比)
総 数	103	(100.0)
富裕	2	(1.9)
普通	51	(49.5)
貧困	43	(41.7)
不詳	7	(6.8)

質問項目(72) 家庭の養育態度

区 分	人 員	(全体比)
総 数	101	(100.0)
普通・際だった特徴なし	27	(26.7)
健全・愛情豊か	4	(4.0)
溺愛	9	(8.9)
厳格	11	(10.9)
放任	46	(45.5)
怠惰	1	(1.0)
虐待・ 暴力的	12	(11.9)
ネグレクト	-	
養育拒否	5	(5.0)
その他	1	(1.0)
不詳	2	(2.0)

注 複数回答可。全体比は、調査対象者のうち、「0 保護者なし」と回答した2人(ただし、うち1人は質問項目(65)で「母あり」としている。)を除く101人に占める割合をいう。

質問項目(73) 引受人

区 分	人 員	(構成比)
総 数	103	(100.0)
父(実父・義父・継父・養父)	36	(35.0)
母(実母・義母・継母・養母)	48	(46.6)
その他の親族	5	(4.9)
雇主	-	
更生保護施設	2	(1.9)
引受け不可	1	(1.0)
未調査・調整中	8	(7.8)
その他	3	(2.9)

在留関係

質問項目(74) 来日時年齢

区 分	人 員	(構成比)
総 数	74	(100.0)
0 歳	1	(1.4)
1 歳	1	(1.4)
2 歳	7	(9.5)
3 歳	4	(5.4)
4 歳	6	(8.1)
5 歳	6	(8.1)
6 歳	5	(6.8)
7 歳	4	(5.4)
8 歳	8	(10.8)
9 歳	1	(1.4)
10 歳	3	(4.1)
11 歳	4	(5.4)
12 歳	5	(6.8)
13 歳	5	(6.8)
14 歳	4	(5.4)
15 歳	4	(5.4)
16 歳	3	(4.1)
17 歳	3	(4.1)
18 歳	-	
19 歳	-	

質問項目(75) 少年の在留資格

区 分	人 員	(構成比)
総 数	103	(100.0)
日本国籍取得者	4	(3.9)
定住者	46	(44.7)
永住者	44	(42.7)
日本人の配偶者等	5	(4.9)
特定活動	1	(1.0)
家族滞在	1	(1.0)
その他	2	(1.9)

注 本データは、調査票の結果と入国管理局のデータを照合して作成したものである。

質問項目(76) 入院時からの在留期間

区 分	人 員	(構成比)
総 数	50	(100.0)
3 か月未満	2	(4.0)
6 か月未満	1	(2.0)
1 年未満	8	(16.0)
2 年未満	22	(44.0)
3 年未満	15	(30.0)
3 年以上	2	(4.0)

注 1 本データは、調査票の結果と入国管理局のデータを照合して作成したものである。

2 非永住者 53 人のうち入院時点で既に在留期間が経過していた 3 人を除く。

質問項目(77) 在留期間更新許可申請の有無

区 分	人 員	(構成比)
総 数	103	(100.0)
永住者	36	(35.0)
更新済み	17	(16.5)
申請中	7	(6.8)
未申請又は申請なし	18	(17.5)
在留期限切れ	4	(3.9)
日本国籍所持	4	(3.9)
不詳	17	(16.5)

質問項目(78) 在院調査時の退去強制事由

区 分	人 員	(構成比)
総 数	103	(100.0)
退去強制非該当	82	(79.6)
出院までに経過予定	13	(12.6)
その他	8	(7.8)

質問項目(79) 将来の永住希望

区 分	人 員	(構成比)
総 数	103	(100.0)
日本国籍を既に取得	4	(3.9)
永住資格を既に取得	44	(42.7)
資格ないが永住希望	18	(17.5)
当面在留希望	28	(27.2)
帰国希望	1	(1.0)
未定・保留	1	(1.0)
不詳	7	(6.8)

巻末資料 2

単純集計表② 〈出院時調査票〉

出院時の状況

質問項目(1) 出院時年齢（生年月日と退所日から計算）

区 分	人 員	(構成比)
総 数	90	(100.0)
15 歳	3	(3.3)
16 歳	14	(15.6)
17 歳	15	(16.7)
18 歳	17	(18.9)
19 歳	18	(20.0)
20 歳	21	(23.3)
21 歳	1	(1.1)
22 歳	1	(1.1)

注 13名は在院中のため除外した。

質問項目(2) 出院事由

区 分	人 員	(構成比)
総 数	90	(100.0)
仮退院	89	(98.9)
退院（満齢）	1	(1.1)

注 13名は在院中のため除外した。

質問項目(3) 在院期間

区 分	人 員	(構成比)
総 数	90	(100.0)
3 か月以内	2	(2.2)
6 か月以内	6	(6.7)
1 年以内	47	(52.2)
1 年 6 か月以内	31	(34.4)
1 年 6 か月を超える	4	(4.4)

注 13名は在院中のため除外した。

質問項目(4) 収容継続期間

区 分	人 員	(構成比)
総 数	90	(100.0)
20 歳を超えない	68	(75.6)
3 か月以内	3	(3.3)
6 か月以内	7	(7.8)
1 年以内	10	(11.1)
1 年を超える	2	(2.2)

注 1 13名は在院中のため除外した。

2 収容継続期間は、少年院において20歳を超えて収容した期間とした。

質問項目(5) 収容継続事由

区 分	人 員	(構成比)
総 数	90	(100.0)
収容継続なし	64	(71.1)
少年院法第11条第1項 同第4項	9	(10.0)
	17	(18.9)

注 13名は在院中のため除外した。

質問項目(6) 出院時の少年院の種別

区 分	人 員	(構成比)
総 数	90	(100.0)
初等	13	(14.4)
中等	75	(83.3)
医療	2	(2.2)

注 13名は在院中のため除外した。

質問項目(7) 出院時の処遇課程

区 分	人 員	(構成比)
総 数	90	(100.0)
S G	5	(5.6)
O	2	(2.2)
G ₁	5	(5.6)
G ₂	24	(26.7)
V ₁	2	(2.2)
V ₂	47	(52.2)
E ₁	1	(1.1)
E ₂	1	(1.1)
H ₁	1	(1.1)
P ₁	2	(2.2)

注 13名は在院中のため除外した。

質問項目(8) 出院時の日本語能力

区 分	人 員	(構成比)
総 数	90	(100.0)
日常会話可	78	(86.7)
簡単な会話のみ	12	(13.3)

注 13名は在院中のため除外した。

質問項目(9) 引受人

区 分	人 員	(構成比)
総 数	90	(100.0)
父	33	(36.7)
母	40	(44.4)
その他の親族	4	(4.4)
更生保護施設	5	(5.6)
入管引渡し	7	(7.8)
母の知人	1	(1.1)

注 13名は在院中のため除外した。

質問項目(10) 親族の面会回数

区 分	人 員	(構成比)
総 数	90	(100.0)
0回	6	(6.7)
1～4回	18	(20.0)
5～8回	23	(25.6)
9～12回	25	(27.8)
13回以上	18	(20.0)

注 13名は在院中のため除外した。

質問項目(11) 保護司の面会回数

区 分	人 員	(構成比)
総 数	90	(100.0)
0回	61	(67.8)
1回	26	(28.9)
2回以上	3	(3.3)

注 13名は在院中のため除外した。

質問項目(12) 出院後の退去強制の有無

区 分	人 員	(構成比)
総 数	90	(100.0)
非該当(退院)	1	(1.1)
非該当(保護観察実施)	82	(91.1)
入管へ身柄引渡し(退去強制決定)	6	(6.7)
入管へ身柄引渡し(退去強制の有無未定)	1	(1.1)

注 1 13名は在院中のため除外した。

2 本データは、調査票の結果と入国管理局のデータを結合して作成した。

質問項目(13) 退去強制事由

区 分	人 員	(構成比)
総 数	6	(100.0)
期間の経過	6	(100.0)

注 退去強制のため入国管理局へ引渡しした6名についてのみ調査を実施した。

質問項目(14) 出院後の進路

区 分	人 員	(構成比)
総 数	90	(100.0)
日本で就職が決定	12	(13.3)
日本で就職希望	52	(57.8)
日本で復学決定	1	(1.1)
日本で復学・進学希望	15	(16.7)
入管へ引渡し	7	(7.8)
不詳・未定	3	(3.3)

注 13名は在院中のため除外した。

質問項目(15) 少年の帰住先を管轄する保護観察所

区 分	人 員	(構成比)
総 数	82	(100.0)
山形保護観察所	2	(2.4)
水戸保護観察所	3	(3.7)
前橋保護観察所	9	(11.0)
さいたま保護観察所	10	(12.2)
千葉保護観察所	3	(3.7)
東京保護観察所	8	(9.8)
東京保護観察所立川支部	3	(3.7)
横浜保護観察所	7	(8.5)
横浜保護観察所小田原駐在官事務所	2	(2.4)
新潟保護観察所	1	(1.2)
甲府保護観察所	2	(2.4)
長野保護観察所	2	(2.4)
静岡保護観察所	1	(1.2)
静岡保護観察所浜松駐在官事務所	2	(2.4)
福井保護観察所	1	(1.2)
岐阜保護観察所	3	(3.7)
名古屋保護観察所	13	(15.9)
津保護観察所四日市駐在官事務所	1	(1.2)
大津保護観察所	1	(1.2)
神戸保護観察所	1	(1.2)
岡山保護観察所津山駐在官事務所	1	(1.2)
広島保護観察所	3	(3.7)
高知保護観察所	1	(1.2)
那覇保護観察所	2	(2.4)

注 入国管理局に身柄引渡しがなく、保護観察を実施した82名に限る。

質問項目(16) 出院前の最後の成績評価(規範意識)

区 分	人 員	(構成比)
総 数	90	(100.0)
a	3	(3.3)
b	28	(31.1)
c	56	(62.2)
d	3	(3.3)

注 13名は在院中のため除外した。

質問項目(17) 出院前の最後の成績評価(基本的生活態度)

区 分	人 員	(構成比)
総 数	90	(100.0)
a	3	(3.3)
b	40	(44.4)
c	41	(45.6)
d	6	(6.7)

注 13名は在院中のため除外した。

質問項目(18) 出院前の最後の成績評価 (学習態度)

区 分	人 員	(構成比)
総 数	90	(100.0)
a	2	(2.2)
b	63	(70.0)
c	24	(26.7)
d	1	(1.1)

注 13名は在院中のため除外した。

質問項目(19) 出院前の最後の成績評価 (対人関係)

区 分	人 員	(構成比)
総 数	90	(100.0)
a	-	
b	29	(32.2)
c	53	(58.9)
d	8	(8.9)

注 13名は在院中のため除外した。

質問項目(20) 出院前の最後の成績評価 (生活設計)

区 分	人 員	(構成比)
総 数	90	(100.0)
a	-	
b	16	(17.8)
c	72	(80.0)
d	2	(2.2)

注 13名は在院中のため除外した。

質問項目(22) 指導内容

区 分	人 員	(全体比)
問題行動指導	66	(73.3)
治療的教育	3	(3.3)
情操教育	6	(6.7)
基本的生活訓練	60	(66.7)
保護関係調整指導	9	(10.0)
進路指導	33	(36.7)
職業指導	28	(31.1)
職業訓練	39	(43.3)
院外委嘱職業補導	-	
義務教育	5	(5.6)
高等学校教育	2	(2.2)
補習教育	2	(2.2)
院外委嘱教科教育	-	
日本語教育	15	(16.7)
保健衛生指導	1	(1.1)
その他	1	(1.1)

注 1 13名は在院中のため除外した。

2 複数回答可。全体比は、調査対象者90名に対する割合をいう。

質問項目(24) 院外委嘱職業補導 (回数)

区 分	人 員	(構成比)
総 数	90	(100.0)
0回	89	(98.9)
4回	1	(1.1)

注 13名は在院中のため除外した。

質問項目(25) 学校修了証明書

区 分	人 員	(構成比)
総 数	90	(100.0)
なし	84	(93.3)
中学校修了証明書授与	6	(6.7)

注 13名は在院中のため除外した。

質問項目(26) 職業補導

区 分	人 員	(全体比)
なし	4	(4.4)
木工	20	(22.2)
窯業	3	(3.3)
建築	-	
園芸	18	(20.0)
溶接	16	(17.8)
板金	1	(1.1)
職業補導	6	(6.7)
自動車整備	-	
情報処理	10	(11.1)
電気工事	1	(1.1)
印刷	-	
技術家庭	-	
事務・ワープロ	19	(21.1)
建設機械運転	4	(4.4)
農業	43	(47.8)
土木建築	16	(17.8)
応接サービス	2	(2.2)
手工芸	6	(6.7)
配管	1	(1.1)
介護サービス	-	
クリーニング	9	(10.0)
理容	-	

注 1 13名は在院中のため除外した。

2 複数回答可。全体比は、調査対象者90名に対する割合をいう。

質問項目(27) 在院中に取得した資格・取得

区 分	人 員	(全体比)
ガス溶接技能講習	12	(13.3)
アーク溶接特別教育	13	(14.4)
手アーク溶接検定	4	(4.4)
半自動溶接検定	1	(1.1)
ステンレス鋼等溶接検定	1	(1.1)
珠算検定(3級以上)	2	(2.2)
珠算検定(4級以下)	6	(6.7)
自動車整備士	-	
基本情報技術者	2	(2.2)
電気工事士	-	
危険物取扱者	19	(21.1)
パソコン検定	2	(2.2)
ワープロ検定	8	(8.9)
大型特殊自動車運転免許	1	(1.1)
車両系建設機械運転技能講習	1	(1.1)
小型車両系建設機械運転	21	(23.3)
販売士	-	
簿記検定	1	(1.1)
消防整備士	-	
訪問介護員(ホームヘルパー)養成研修	-	
クリーニング師	-	
その他	39	(43.3)

注 1 13名は在院中のため除外した。

2 複数回答可。全体比は、調査対象者90名に対する割合をいう。

質問項目(28) 賞票の回数

区 分	人 員	(構成比)
総 数	90	(100.0)
0回	33	(36.7)
1回	15	(16.7)
2回	12	(13.3)
3回	11	(12.2)
4回	7	(7.8)
5回	5	(5.6)
6回	5	(5.6)
8回	1	(1.1)
10回	1	(1.1)

注 13名は在院中のため除外した。

質問項目(29) 懲戒の回数

区 分	人 員	(構成比)
総 数	90	(100.0)
0回	65	(72.2)
1回	12	(13.3)
2回	9	(10.0)
3回	1	(1.1)
4回	2	(2.2)
6回	1	(1.1)

注 13名は在院中のため除外した。